

令和5年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

家 庭

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから6ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次の文章は、高等学校学習指導要領（平成30年告示）第2章第9節家庭第3款「各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

- 1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
.....(略).....
- 2 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。
(1) 生徒が自分の生活に結び付けて学習できるよう、(ア)問題を見いだし課題を設定し解決する学習を充実すること。
(2) 子供や(a)など様々な人々と触れ合い、他者と関わる力を高める活動、(b)などの生活における様々な事象を言葉や概念などを用いて考察する活動、判断が必要な場面を設けて理由や根拠を論述したり適切な解決方法を探究したりする活動などを充実すること。
(3) 食に関する指導については、家庭科の特質を生かして、(c)の充実を図ること。
(4) 各科目の指導に当たっては、(イ)コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を図り、学習の効果を高めるようにすること。
- 3 実験・実習を行うに当たっては、関連する法規等に従い、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して(ウ)事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。

(1) (a)～(c)に当てはまる語句を書け。

(2) 下線部(ア)について、問題を見いだし課題を設定し解決する学習を充実させるために、どのような学習活動を行う必要があるか書け。

(3) 下線部(イ)について、食生活分野の学習指導におけるICT活用方法を1つ挙げ、具体的に説明せよ。

(4) 下線部(ウ)について、調理実習の場面において、調理実習中に生徒が調理台から離れることを想定し、その際に起こりうる事故とそれを防止するための留意点について説明せよ。

2 衣生活について、次の文章を読み、後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

衣服には大きく3つの機能がある。まず、暑さや寒さから身を守って体温を調整する(a)上の機能である。からだと衣服の間にできる温度、湿度などの状態のことを、衣服気候という。汗や皮脂を清潔に保ったり、外部からの汚れや日焼け、傷、虫さされなどから私たちのからだを保護したりする機能ももっている。

そのほかに、生活活動を補助する生活活動上の機能、社会生活を営むうえで大切になる社会生活上の機能がある。

(1) (a)に当てはまる語句を書け。

(2) 下線部について、快適と感じる温度及び、湿度を次の選択肢から選び、それぞれ番号で答えよ。

- [温度] ① 22±1℃ ② 26±1℃ ③ 28±1℃ ④ 32±1℃ ⑤ 36±1℃
[湿度] ① 10±10% ② 30±10% ③ 50±10% ④ 70±10% ⑤ 90±10%

3 消費生活について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 資産形成は、預貯金や株式、債券、投資信託などがあるため、金融商品の選択には、十分な情報収集を行い、利益と損失に責任を持つことが必要である。普通預金と投資信託のデメリットをそれぞれ書け。

(2) 「キャッシュレス決済の仕組み、使い方」について扱う際、次に示した条件をもとに指導計画(1時間)を立てるとする。下の指導計画中の①、②に与えられた学習活動を行う際の指導上の留意点を簡潔に書け。

科目	家庭基礎
対象学年	第1学年
目標	キャッシュレス決済の仕組みなど多様な契約について理解し、計画性のある使い方・合理的な使い方を考えることができるようにする。
本時で扱う内容及び留意点	今日の家計は、クレジットカードや電子マネーの普及などキャッシュレス化によって大きく変化しており、情報が氾濫する中で慎重な意思決定が求められていることを具体的な事例を通して理解させる。

指導計画

	学習活動	指導上の留意点
導入	・本時の目標の確認	・本時の学習課題と学習の進め方を確認する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の仕組みや契約について理解する。 ・様々なキャッシュレス決済のメリット・デメリットを書き出し、キャッシュレス決済のトラブルとその原因を考える。 ・キャッシュレス決済のトラブルについて、消費者市民としての行動を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済の仕組みや契約について、説明する。 <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 40px; margin: 10px 0; text-align: center;">①</div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 40px; margin: 10px 0; text-align: center;">②</div>
まとめ	・本時の振り返り	・本時の学びを自分の言葉で、ワークシートにまとめさせる。

4 住居について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 近年、日本では空き家が増加している。その要因について説明せよ。

(2) 空き家が増加することによる問題点を3つ書け。

(3) 空き家の有効活用について、自治体等による具体的な取組を書け。

5 高齢社会を支えるしくみについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の説明は、ボディメカニクスの原理についてまとめたものである。(a)～(c)に適切な語句を書け。

- ・支持基底面を広くとる…介助者の両足を(a)に広めに開いて立つことで立位が安定する。
- ・(b)を近づける…高齢者と介助者の(b)が近いほど移動がしやすくなる。
- ・大きな筋群を意識して使い、(c)移動を使う…からだ全体の筋肉に力を分散し、腕など一つの筋肉だけに緊張を集中させないようにする。

(2) 介護に関する問題について、次の文章を読み、後の①、②の問いに答えよ。

高齢化の進行に伴い、今後はさらに認知症患者や要介護高齢者が増加し、介護の期間も長期化していくと見込まれる。

一方、高齢者を支える家族の状況も変化している。かつては配偶者や同居の子供夫妻が中心となって高齢者の見守りや介護をしてきたが、介護する家族も高齢となり、(a)や(b)が増えている。介護の長期化や技術不足、外部サービスの活用が十分でないことなどが要因となり、介護疲れや高齢者虐待などが問題化している。また、近年ヤングケアラーと呼ばれる子供たちの存在が社会問題として注視されている。

① (a)、(b)に、それぞれ次の説明にあう適切な語句を書け。

- ・(a)…家族の中で高齢者が高齢者を介護すること。
- ・(b)…認知症患者どうしが介護すること。

② 下線部について、次の問いに答えよ。

ア どのようなことを行っている子供たちのことをいうか説明せよ。

イ アのようなことを行うことで、この子供たちの日常生活にはどのような影響があるか書け。

6 食生活について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章を読んで、(a)～(f)に適する語句を書け。

日本人の食生活は、経済の発展や国民総所得の増加に伴って、食品では、(a)や野菜の摂取量が減り、(b)を中心とする動物性食品や(c)類の摂取量が増加した。

エネルギー産生栄養素バランス〔PFCバランス〕は、P〔たんぱく質〕13～20%、F〔脂質〕20～30%、C〔(d)〕50～65%が望ましいとされている。(a)を主食に、主菜と副菜からなる「(e)型食生活」は、適正なPFCバランスに近い。しかし(f)型の食生活や、単一のものばかり食べていると、PFCバランスが偏る。

(2) 2025年度までに食料自給率を45%に引き上げることを目標とするとともに、食の安全と豊かさの確立を目指すため、2008年から農林水産省が提唱している運動を何というか答えよ。

(3) 次の表はアミノ酸評点パターンと、精白米及びあじの必須アミノ酸量である。次の①、②の問いに答えよ。

(mg/gたんぱく質) 文部科学省「日本食品標準成分表2020年版(八訂)アミノ酸成分表編第3表」より作成

必須アミノ酸	イソロイシン	ロイシン	リシン	含硫アミノ酸	芳香族アミノ酸	トレオニン	トリプトファン	バリン	ヒスチジン
アミノ酸評点パターン	30	59	45	22	38	23	6	39	15
精白米のアミノ酸	47	96	42	55	110	44	16	69	31
あじのアミノ酸	52	91	110	47	88	57	13	59	47

① 精白米の「第一制限アミノ酸」と「アミノ酸価」を答えよ。

② アミノ酸価を扱う授業において、たんぱく質の補足効果の観点から、どのようなことを生徒に理解させたいか、具体的な事柄を書け。

(4) 次の表は牛乳の成分表である。後の①、②の問いに答えよ。

(可食部100gあたり)

文部科学省「日本食品標準成分表2020年版(八訂)」より作成

水分	たんぱく質	脂質	炭水化物	カルシウム	リン	鉄	ビタミンA	ビタミンB ₁	ビタミンB ₂	ビタミンC
g	g	g	g	mg	mg	mg	μgRE	mg	mg	mg
87.4	3.3	3.8	4.8	110	93	0.02	38	0.04	0.15	1

① 可食部100g当たりのエネルギー量を計算せよ。ただし、答えは四捨五入し整数とする。

② 牛乳を摂取したとき、カルシウムの吸収率が高い理由を書け。

(5) 調理実習でクレープを作る際に、牛乳と小麦のアレルギーがある生徒のための代替食品をそれぞれ書け。また、アレルゲンとなる食品の表示が食品表示法で義務づけられている食品のうち、「卵、牛乳、小麦」以外の食品を全て書け。

7 家族と社会のかかわりについて、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章の(a)～(d)に当てはまる語句の組合せとして、正しいものを①～⑤から1つ答えよ。

家族は、社会のあり方と深くかかわっている。家族の実態については、総務省の(a)によって調査される。この調査では家族に代えて、生計と住居を共にしている集団や生計を営む単身者を指す(b)という単位で調査している。

私たちの暮らしは、生活するための収入を得るペイドワークと、得た収入で生活に必要な商品を購入、活用、維持管理するアンペイドワークによって成り立っている。性別役割分業意識が一般的であった頃はペイドワークは夫が担い、アンペイドワークを妻が担う形が多かった。しかし、1985年に日本は(c)に批准し、女性の社会進出が進んだ。それに合わせて男女が社会の一員として対等に社会や家庭生活に参加できる社会の実現を目指し、1999年6月に(d)が制定された。

	(a)	(b)	(c)	(d)
①	国勢調査	家庭	世界人権宣言	男女共同参画社会基本法
②	国勢調査	世帯	女子差別撤廃条約	男女雇用機会均等法
③	世論調査	家庭	世界人権宣言	男女共同参画社会基本法
④	国勢調査	世帯	女子差別撤廃条約	男女共同参画社会基本法
⑤	世論調査	世帯	女子差別撤廃条約	男女雇用機会均等法

(2) 次の表は、民法改正について示したものである。(a)、(b)に入る数字を書け。

	改正前	改正後
婚姻年齢	男 18 歳、女 16 歳で婚姻できる	男女とも 18 歳で婚姻できる 2018 年成立、(a)年施行
再婚禁止期間	女性のみ 6 か月	女性のみ(b)日間 2016 年成立

(3) 経済的平等、政治参加、健康と生存、教育機会の分野で男女の社会的境遇の差を表わした指数を何というか書け。

8 子供の発達と保育について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章は、乳児の体の成長と発達について述べたものである。後の①、②に答えよ。

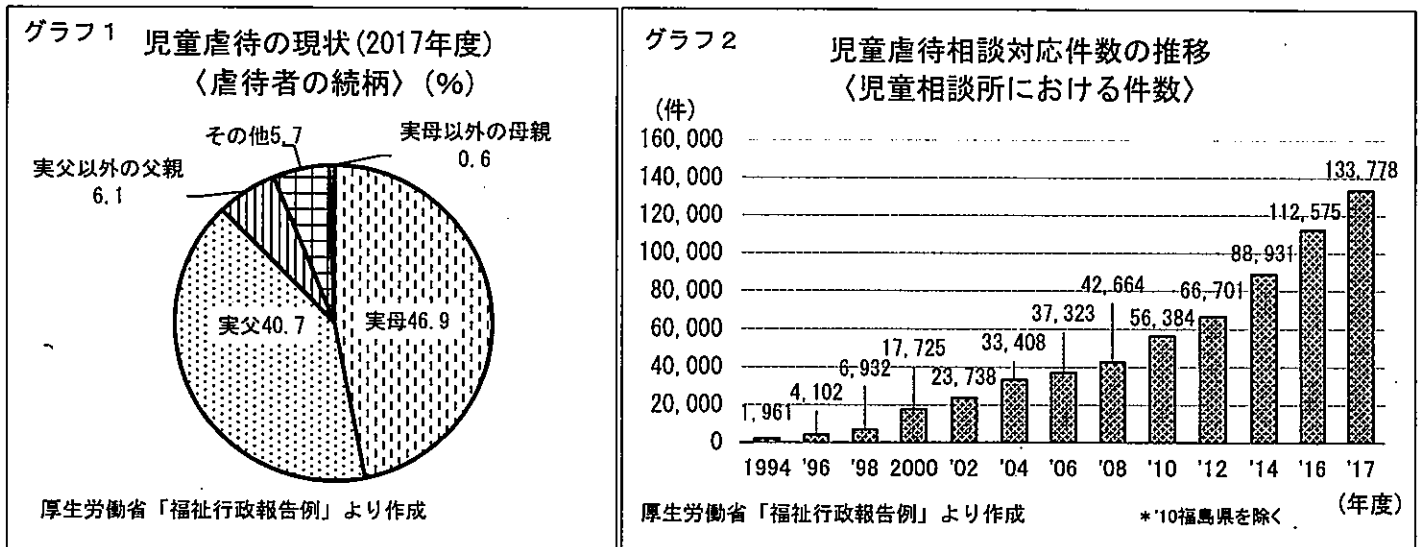
乳児期のうち、誕生からの4週間を(a)という。この時期は、自ら肺で呼吸し、乳汁を吸い排泄や体温調節を行うなど、新たな環境に適応していく時期である。生後2～3日頃から1週間頃にみられる特徴として、出生時より体重が1割ほど減少するがその後増加に転じる(b)や、大きな音に両腕を広げ、抱きつくような動作をする(c)などの原始反射、生後3～4日頃から皮膚が黄色みを帯びる(d)などがある。

① (a)～(d)に適する語句を書け。

② 下線部に関して、乳汁を飲ませ終わった後、軽く背中をたたいてげっぷをさせる必要がある。げっぷをさせる理由を乳児の体の特徴から説明せよ。

(2) 5歳児が、シャボン玉で遊んでいる時、「シャボン玉さん、楽しそうだね。にこにこしているよ。」と言った。この発言に見られるような、幼児期における特徴的な物事の捉え方を、何というか書け。

(3) 次のグラフ1は、「児童虐待の現状」、グラフ2は「児童虐待相談対応件数の推移」を表したものである。「児童虐待と社会的孤立」というテーマでこの2つのグラフを扱う場合、後の①、②の問いに答えよ。



① 児童虐待について、グラフ1、グラフ2から何が読み取れるか説明せよ。

② 児童虐待を防ぐための課題解決方法を答えよ。

家庭 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号		氏名		(5年)
---------	---------	------	--	----	--	------

1	(1)	(a)		(b)		(c)	
	(2)						
	(3)						
	(4)	事 故 :					
	留意点 :						
2	(1)	(a)		(2)	温度 :	湿度 :	
3	(1)	普通預金 :					
		投資信託 :					
	(2)	①					
		②					
4	(1)						
	(2)	•					
		•					
		•					
	(3)						

家庭 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名	(5年)
---------	---------	------	----	------

5	(1)	(a)	(b)	(c)		
	(2)	①	(a)	(b)		
		②	ア			
		イ				
6	(1)	(a)	(b)	(c)		
		(d)	(e)	(f)		
	(2)					
(3)	①	第一制限アミノ酸 :	アミノ酸価 :			
	②					
(4)	①					
	②					
(5)	牛乳 :	小麦 :	食品 :			
7	(1)	(2)	(a)	(b)	(3)	
8	(1)	①	(a)	(b)	(c)	(d)
		②				
(2)						
(3)	①					
	②					

以下はあくまでも解答の一例です。

家庭 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名	(5年)
---------	---------	------	----	------

1	(1)	(a) 高齢者 3点	(b) 衣食住 3点	(c) 食育 3点		
	(2)	<p>生徒が、常に各自の生活に目を向けて、課題意識をもち、実生活への活用を図ることができるように問題解決的な学習の充実に一層努める必要がある。指導に当たっては、家庭科の学習内容と、ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動との関連を図り、学習効果を上げるようにするとともに、計画的、系統的に取り扱うよう、指導計画に位置付けることが必要である。等</p>				6点
	(3)	<p>・生徒同士が撮影した一人一人の動画を学習支援ソフトに配信し、自分の姿勢や包丁の扱い方切り方を確認する。各自動画を確認することで、自身の実技の様子を振り返り、課題意識を持って取り組むことができる。 ・食生活に関わる外部の様々な情報を収集して活用することやデータの整理などの指導の場面において、コンピュータ等の情報機器や情報通信ネットワークなどを積極的に活用し学習の効果を高めるようにする。等</p>				6点
	(4)	<p>事 故：火事を防止するため。包丁落下によるけがを防止するため。等</p>				3点
		<p>留意点：コンロの火は切っておく。包丁は、安定した場所に置き、柄が調理台からはみ出さないようにする。等</p>				3点
2	(1)	(a) 保健衛生 4点	(2) 温度： ④ 4点	湿度： ③ 4点		
3	(1)	<p>普通預金： 金利が低い。等</p>				4点
		<p>投資信託： 現金にするのに時間がかかる。損失を出す可能性がある。等</p>				4点
	(2)	①	<p>・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見だし、ワークシートに簡潔に書かせる。等</p>			8点
		②	<p>・課題の解決に向けて、グループで意見を共有し、キャッシュレス化の進行による家計管理や計画の重要性について、思考を深めさせる。等</p>			8点
4	(1)	<p>日本では少子化を背景に、全国的に急激な人口減少が起こっており、人口減少により空き家が増えている。等</p>				4点
	(2)	<p>・ 防災性の低下（倒壊、屋根・外壁の落下、火災発生）、防犯性の低下（犯罪の誘発）、</p>				3点
		<p>・ ごみの不法投棄、衛生の悪化、悪臭の発生、蚊、ねずみ、野良猫の発生、</p>				3点
		<p>・ 風景、景観の悪化 等</p>				3点
	(3)	<p>新たな移住者の住まいとして利用する。 地域コミュニティ活動の拠点として整備して活用する。等</p>				4点

家庭 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名	(5年)
---------	---------	------	----	------

5	(1)	(a)	前後左右	3点	(b)	重心	3点	(c)	水平	3点	
	(2)	①	(a)	老老介護	3点	(b)	認認介護	3点			
		②	ア	本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子供のこと。等						4点	
			イ	自分の時間が確保できないため、自身の生活基盤を確立できないことが問題になっている。等						4点	
6	(1)	(a)	米	3点	(b)	肉	3点	(c)	油脂	3点	
		(d)	炭水化物	3点	(e)	日本	3点	(f)	欧米	3点	
	(2)	フード・アクション・ニッポン		3点							
	(3)	①	第一制限アミノ酸：	リシン	4点	アミノ酸価：	93 (12+45×100)	4点			
		②	主食として食べている米や麦はアミノ酸価が低い、不足するアミノ酸を多く含む食肉、魚介、卵と組み合わせることで、食事全体のアミノ酸価を高められる。たんぱく質の補足効果について理解を深め、栄養的価値を高めるために食品を組み合わせることを理解させたい。等								4点
	(4)	①	67kcal	(4×3.3+9×3.8+4×4.8)	4点						
		②	牛乳は、カルシウムとリンの比率がよくカルシウムの吸収率が高い。							4点	
	(5)	牛乳：	豆乳	3点	小麦：	米粉	3点	食品：	かに、えび、そば、落花生	完答4点	
7	(1)	④	4点	(2)	(a)	2022	4点	(b)	100	4点	
		(3)	ジェンダー・ギャップ指数							4点	
8	(1)	①	(a)	新生児期	3点	(b)	生理的体重減少	3点	(c)	モロー反射	3点
			(d)	生理的黄疸	3点						
		②	新生児の胃は噴門部の筋肉が弱く、くびれていないため、飲み込んだ空気と一緒に乳汁を吐き戻しやすい。							4点	
	(2)	アニミズム		4点							
	(3)	①	児童虐待は、全体の 9 割弱が「実父母」であり、家庭内で虐待が生じやすい。また、児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は増加を続けている。等								5点
		②	子どもの成長・発達・健康への支援や子育て中の家庭への支援、仕事と子育ての両立支援についての理解を深め、児童虐待の起こりやすい要因を抱えた親に対して、地域や社会が行っている支援を積極的に活用すること。等								5点